

1. 植物は葉で養分を作っています。

これは、根から運ばれる養分とは別のものです。

養分は師管を通して、植物のすみずみまで運ばれます。

植物はこの養分で体を大きくしたり、花を咲かせたり、
実を作ったりします。



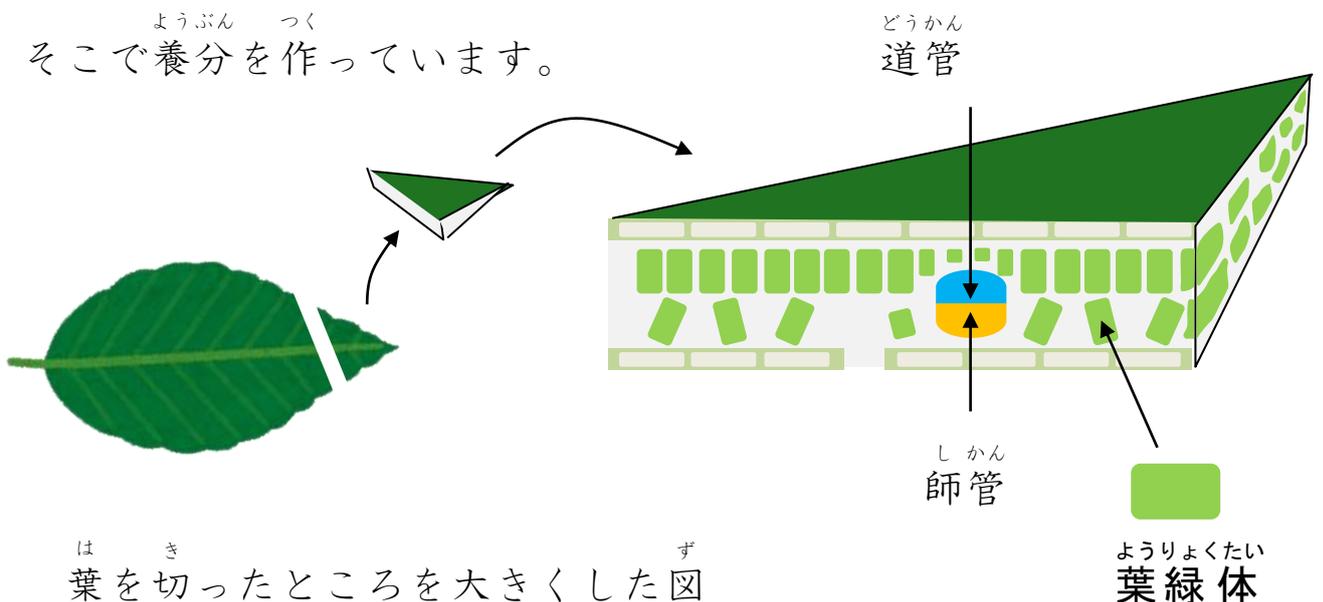
葉は植物の工場です。

図：いらすとや

2. 葉の中のどこで養分を作っているのでしょうか。

葉には緑色の葉緑体があります。

そこで養分を作っています。



葉を切ったところを大きくした図

葉緑体

3. では、どのようにして養分を作っているのでしょうか。

水分と二酸化炭素を使って養分を作っています。

水分は根から運びます。

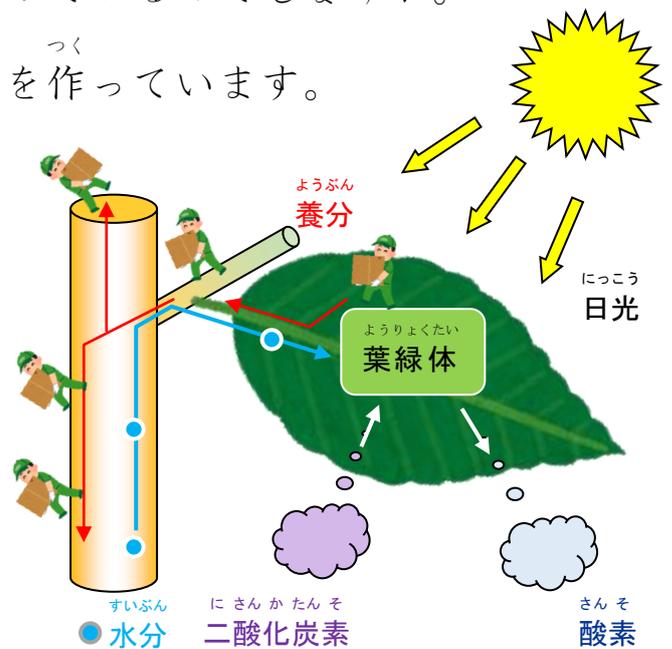
二酸化炭素は空気から

取り込みます。

でも、それだけでは養分を

作ることはできません。

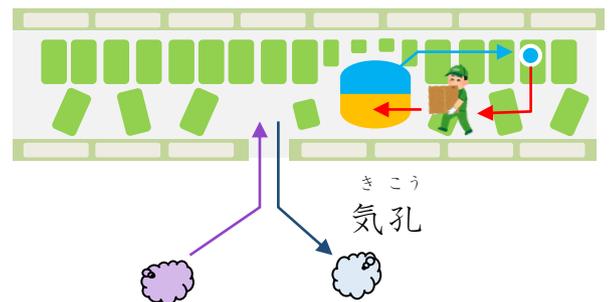
光の力が必要です。



図：いらすとや

この3つがそろると、養分と酸素ができます。

この養分を炭水化物といいます。



葉の断面：自作イラスト

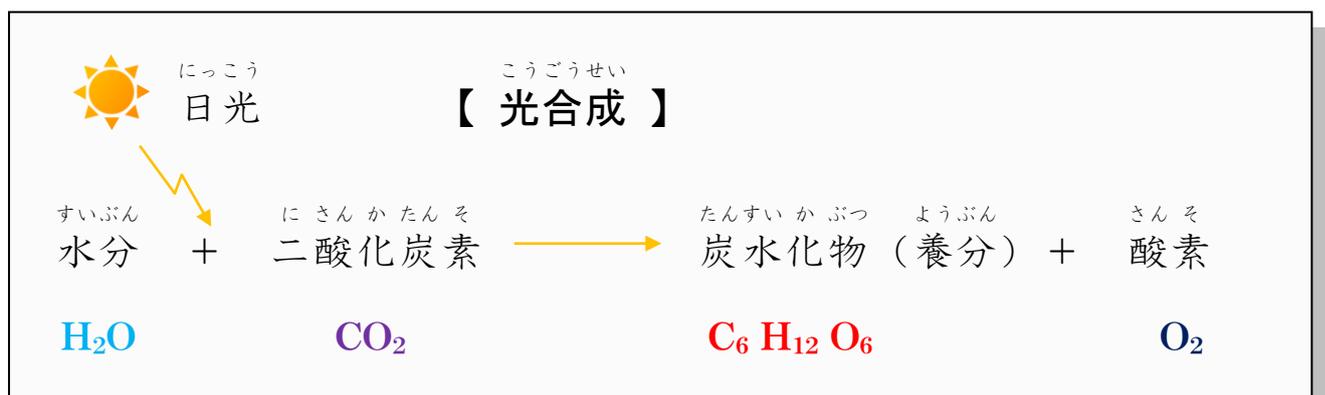
養分は師管の中に入っていきます。

酸素は葉の外に出っていきます。

葉には小さな口があります。その口を気孔といいます。

酸素や二酸化炭素は気孔から出たり入ったりします。

植物のこのような仕事を光合成といいます。



【読解度チェック】

① 植物はどこで養分を作っていますか。

② 養分を作る仕事をする緑色のものは何ですか。

③ 養分を作るために、根から運んでくるものは何ですか。

④ 養分を作るために、外（空気）から取り込むものは何ですか。

⑤ 養分を作ったあと、外（空気）に出すものは何ですか。

⑥ 作った養分を何といいますか。

⑦ 図の に合う言葉を書きなさい。

